



※受賞年は括弧内に示す。例：(H.1)は平成1年受賞。

- 1 3丁目コープ(S.62)
- 2 GSハイム北畠(S.62)
- 3 ベル・パークシティG棟(S.62)
- 4 グリーンシティOSAKA(S.63)
- 5 ファミールハイツ城東(S.63)
- 6 フローラルハイツ(S.63)
- 7 グランドメゾン帝塚山(H.1)
- 8 武田淀川ハイム(H.1)
- 9 森之宮スカイガーデンハウス(H.1)
- 10 ハイネス・ヴェルテ大正館(H.2)
- 11 サンマンション阿倍野プラウ(H.2)
- 12 ムアナ88(H.2)
- 13 グレーシィ北畠(H.3)
- 14 プレオ四天王寺(H.3)
- 15 松下電器産業(株)淀川寮(H.3)
- 16 グリーングラナコバヤシ(H.4)
- 17 桜宮リバーシティ  
ウォーターワープラザ(H.4)
- 18 ドムール平野南(H.4)
- 19 クロスオーバー(H.5)

- 20 ノール玉川コート(H.5)
- 21 ブレジオッソ(H.5)
- 22 ベル・パークシティ(H.6) <大賞>
- 23 オークブリオタワー(H.6)
- 24 グラン・フェルティタ陽ヶ丘(H.6)
- 25 S.T MUANA(H.7)
- 26 リーベスト千林溝水(H.7)
- 27 大阪ガス実験集合住宅NEXT21(H.7) <特別賞>
- 28 ボルト巽(H.8)
- 29 キオプラザ天満橋(H.8)
- 30 BRICK COURT(H.8)
- 31 メゾン文の里 阿倍野ツイン(H.9)
- 32 「四季彩都」くすのき館(H.9)
- 33 RE-SOUL清水谷(H.9)
- 34 アルス帝塚山(H.9) <特別賞>
- 35 ヒルトップハウス(H.10)
- 36 ステイツタ陽ヶ丘 五條宮前(H.10)
- 37 グランソレイユ日本橋(H.10)
- 38 ファミール北大阪ライトコート(H.10)
- 39 ローレルコート城北公園通り(H.11)
- 40 ブラネスベリア与力町(H.11)
- 41 ラグザ大阪・レジデンス(H.11)
- 42 深江スパイラル(H.11)
- 43 ガーデンハイツ加美(H.12) <大賞>
- 44 横s東門(H.12)
- 45 ブルメリア西三国I番館(H.12)
- 46 グランドメゾン晴明丘(H.13)
- 47 堂島川シティハウス(H.13)
- 48 ローレルコート肥後橋(H.13)
- 49 ローレルコート難波(H.14)
- 50 ローレルスクエア都島(H.14)
- 51 PIER 624(H.14)
- 52 コムズシティ野江A・B棟(H.15)
- 53 ジーニス大阪(H.15)
- 54 都住創大手前(H.15)
- 55 現代長屋 TEN(H.16)
- 56 コムズシティ野江C・D棟(H.16)
- 57 ALLURE MITEJIMA(H.16)
- 58 大阪イーストガーデンズタワー(H.17)
- 59 OSAKAフォレストスクエア(H.17)
- 60 グランドメゾン大手前タワー(H.17)

※( )は受賞年度



平成18年2月

発行：大阪市 〒530-8201大阪市北区中之島1丁目3番20号 TEL.06-6208-9225  
編集：大阪市住宅局企画部住宅助成課



## 第19回 大阪市 ハウジングデザイン賞

### 受賞作品集

# 第19回大阪市 ハウジングデザイン賞

## ●表彰目的

大阪市内で建設された魅力ある良質な都市型集合住宅を表彰し、その優れた面を明らかにすることにより、市内に良質な都市型集合住宅の建設を促進するとともに、広く市民の方々や住宅供給に携わる人々の住宅に対する意識の向上を図ることを目的としています。

## ●対象

大阪市内で、概ね過去5年以内に完成した民間マンションを対象としています。団地の全体計画等に優れたものについては、団地全体が完成した時点で全体を審査の対象とすることができます。

## ●推薦方法

毎年、6月頃に対象となる民間マンションの推薦を募集します。どなたでも推薦できます。

## ●審査

推薦のあった住宅について、「大阪市ハウジングデザイン賞審査委員会」において、次の審査基準により書類審査、現地調査を行って選考します。

- (1) 市民の多様なニーズや地区的特性に対応した水準の高い住宅
- (2) 外観デザイン、配置計画、住戸計画等に優れ、魅力ある住宅や住環境となっているもの
- (3) 新しい技術の開発や斬新なアイデアの導入等により、快適な住空間が形成されているもの
- (4) 人にやさしいすまいづくりの観点から、適切な配慮がなされているもの
- (5) 既存住宅を有効に活用し、優れた改造等が行われているもの
- (6) 維持管理が適切に行われ、住宅や住環境が良好に保たれているもの
- (7) その他、住宅や住環境に関して優れているもの

## ●賞の種類

「大阪市ハウジングデザイン賞」とし、総合的な観点から見て特に優れたものを「大賞」、また、特定の分野において特に優れたものを「特別賞」とします。

## ●表彰

表彰対象住宅の事業者、設計者、施工者及び管理組合等を表彰します。また、住宅には受賞を表わす銘板を取り付けます。

## ●審査委員

[委員長] 三輪 雅久 (大阪市立大学名誉教授)

[委員] 東 孝光 (大阪市立大学名誉教授)

木谷 春彦 (住宅金融公庫理事・大阪支店長)

高田 光雄 (京都大学大学院教授)

高橋 飴子 (大阪国際文化協会会長)

徳矢 典子 (弁護士)

藤井 俊樹 (日本放送協会大阪放送局編成美術チーフディレクター)

山下 英次 (大阪市立大学大学院教授)

山本 晃 (元大阪市都市整備局長)

## 〈講評〉

本年度は、応募のあった133点の中から、3点の共同住宅を選考した。

受賞作品は、①市民の多様な居住ニーズに応えている、②土地特性を生かし大阪の地域にふさわしい、③広い意味のデザインに優れ高い技術水準に支えられている、の3つの面で、特に成果をあげたものである。

昨年同様、都心区において、超高層の共同住宅が多数出現している中で、今回の入選2点はそれぞれに特徴のあるものであった。これ以外にも、外観デザインや、インテリアなどに高い水準を示したもののが見られた。残る1点はファミリー向けの大規模団地で、子どもの声が聞こえる、豊かな共同施設を備えた団地であった。

将来のリフォームや設備更新に配慮して、建物の長期使用を意図したものや、防災性、保安性の向上について努力のことが見受けられた。免震構造を採用したものも増えているが、地表面の納まりについては、なお安全面の工夫が必要と思われる。

ささやかな試みながら、既存事務所ビルに手を加え賃貸型の共同住宅に転換した事例が見られた。土地の記憶を和室や屋根瓦、レンガなどで後代に伝える工夫をしている事例もあった。特に記しておきたい。

### 受賞作品

#### 大阪イーストガーデンズタワー (分譲)



### 受賞作品

#### OSAKA フォレストスクエア (定期借地権付分譲)



### 受賞作品

#### グランドメゾン大手前タワー (分譲)



所在地／城東区関目1丁目  
事業者／株式会社大拓  
設計者／株式会社竹中工務店  
施工者／株式会社竹中工務店

●構造・規模／RC造、地上22階、81戸  
●敷地面積／2,324.51m<sup>2</sup>  
●建物面積／750.45m<sup>2</sup>  
●延床面積／10,292.43m<sup>2</sup>

所在地／天王寺区筆ヶ崎町  
事業者／近鉄不動産株式会社  
新星と不動産株式会社  
設計者／株式会社TAO竹田設計  
施工者／大林組・浅沼組・佐藤工業・  
徳倉建設共同企業体

●構造・規模／RC造、地上14階  
地下1階、283戸  
●敷地面積／13,610.15m<sup>2</sup>  
●建築面積／4,761.11m<sup>2</sup>  
●延床面積／39,499.69m<sup>2</sup>

所在地／中央区大手通1丁目、  
糸屋町1丁目  
事業者／積水ハウス株式会社  
大阪マンション事業部  
設計者／株式会社日建設計  
施工者／鹿島建設株式会社

●構造・規模／RC造、地上25階  
地下1階、90戸  
●敷地面積／15,956.95m<sup>2</sup>  
●建築面積／819.29m<sup>2</sup>  
●延床面積／15,326.80m<sup>2</sup>